

補助金評価シート（H28終了分）

区分	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	平成28年4月1日	終期	平成29年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	介護ロボット等導入支援事業補助金 介護サービス事業者が、介護ロボットを導入する際の経費の一部を助成する。						
款・項・目	民生費 老人福祉費 老人福祉施設費						
所属等	福祉部 高齢者支援課 企画係			電話025-226-1295			

年 度		28年度（1年目）		年度（2年目）		年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	27,052	国 27,052				
	決算(千円)	25,988	国 25,988	0		0	
補助率		10/10					
目 標		介護ロボットの普及により、働きやすい職場環境を整備し、介護従事者の負担軽減を図る。 <目標が数値でない場合の評価方法> 事業所からの報告書を基に、転倒・転落などの事故の減少、介護従事者の身体的負担の軽減による離職防止等の効果を把握。					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	事業所内での転倒リスクの減少、介護従事者の身体的負担の軽減等に寄与した。					
補助事業者による情報の公表		広報誌への掲載や事業所内での掲示等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 国制度を基礎とする定額補助であるため、各補助案件により実行補助率は異なり、事業内容や施設規模により経費が安価となる場合は実行補助率が1/2を上回る。 <g～hにおける取組> 導入するロボット種別は事業所ごとに多様であり、その効果も異なることから、一律に数値目標を設定することは困難であるため、使用状況の報告を受けることで導入効果の把握を行った。			
目標未達成の原因分析	<目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 平成28年度の単年度補助金のため廃止とする。					